資料２

防災に係る中原区の最近の取組等について

１　中原区内の避難所等の状況

（１）中原区内の避難所等

○　中原区内には、市立の小中学校を中心に、２８か所が避難所として指定されています（平成 27 年 3 月末現在）。

※　避難所には十分な食料等の備蓄はしておらず、必要最低限の飲み水や食料などはお持ちいただくようお願いしています。

○　また、風水害発生時に避難所を補完する風水害時避難所補完施設を指定しているほか、社会福祉法人が有する福祉施設等について、区内 24 か所を福祉避難場所として指定しています。（平成 27 年 3 月現在）

（２）中原区内の自主防災組織等

○　中原区内には、自主防災組織が１０５団体あり（平成 28 年 3 月末現在）、**避難所の運営等について、自主防災組織の方を中心として避難所運営会議を組織**していただき、**避難所運営会議マニュアルを作成**していただいております。（区内２８避難所全てマニュアル作成済）

○　**区では、「なかはら避難所スキルアップ＆ビルドアップ事業」**として、**自主的な避難所の自主運営支援**を行っています。

※避難所開設訓練：Ｈ２５　５避難所　Ｈ２６　１１避難所　Ｈ２７　７避難所

２　風水害等への対応

（１）気候変動の影響等

○　**国は気候変動の状況として、日降水量 100㎜ 以上の日数が増加**する見込みです（「気候変動の影響への適応計画」（平成 27 年 11 月 27 日閣議決定）。

○　**川崎市域の短時間強雨の発生回数についても発生頻度は増加**することが見込まれます（「川崎市気候変動適応策基本方針」（平成 28 年 6 月策定））

（２）最近の中原区での避難所開設等

○　避難所については、**大雨警報や土砂災害警報が発令される場合などに、土砂災害警戒区域**（中原区の場合：井田 2 丁目、井田 3 丁目、木月 4 丁目）**を対象として避難準備情報などが発令され、**井田小学校の避難所に区役所職員を現地に派遣し、開設しています。

※　大雨などにより河川の氾濫等が予測される場合には他の避難所も開設します。

最近の事例：井田小学校のみ開設

・平成 28 年 8 月 21 日午後 9 時 30 分　台風 9 号の接近に伴い避難準備情報を発令し開設
（対象者：494 世帯 973 人　　避難世帯：１世帯）

・平成 27 年 9 月 9 日午後 5 時 00 分　川崎市域への土砂災害警戒情報の発表を受けて開設
（対象者：5,971 世帯 11,925 人　避難世帯：５世帯）

３　震災への対応（帰宅困難者対策等　武蔵小杉駅周辺地域エリア防災計画に基づく取組）

（１）武蔵小杉駅等の状況

○　**武蔵小杉駅**には、JR 南武線、湘南新宿ライン、横須賀線とともに、東急東横線、東急目黒線が乗り入れる交通の要所となっており、**一日約 45 万人の乗降客が利用**しています。

○　こうした中で、**大規模災害時には広域的な交通機関の運行停止等が発生**し、通勤・通学や買い物客など、多くの来訪者が帰宅を急ぎ、**大きな混乱が懸念**されます。

○　また、**大規模災害時には、行政機関は人命救助を優先する必要**があり、**帰宅困難者対策などは、鉄道事業者、民間企業など駅周辺の関係者が互いに力を合わせて行う必要**があるため、**「武蔵小杉駅周辺地域エリア防災計画」を策定**しています。（Ｈ２８．３策定）

（２）エリア防災計画の概要

○　計画では、屋外滞留者が 5,822 人発生すると想定しています。

○　こうした想定を受け、**①安全な場所にとどまることについての協力依頼、②帰宅困難者一時滞在施設の設置、③災害時帰宅支援ステーションの設置、④帰宅困難者向けリーフレットの配布**など、既往の取組を継続するとともに、**①むやみな退避行動の抑止、②駅周辺の混雑・混乱の防止と円滑な移動、③帰宅困難者一時滞在施設に係る対策、④徒歩帰宅支援**などを行うこととしています。

４　情報提供等

（１）行政からの情報提供等

【紙媒体での情報提供】

・川崎市防災マップ中原区
・川崎市直下の地震の液状化危険度分布
・川崎市ゆれやすさマップ
・多摩川洪水避難地図（多摩川洪水ハザードマップ）[中原区版]
・浸水実績図[中原区]
・土砂災害ハザードマップ[幸区・中原区版]

【発災時の情報提供】

・インターネットホームページ

○　発災時等には市のホームページに各種情報を掲載します。また、昨年度の避難所開設時にホームページへの閲覧件数が急増し、ホームページにアクセスできない事象が生じたため、容量を増加するとともに、発災時にはトップページのデータ量を軽くすることにより、こうした問題が生じないように取り組んでいます。

・防災アプリ

○　スマートフォンを持っている方を対象に**アプリ（かわさきアプリの防災アプリ）を提供**し、**地図情報とも連携**し、**避難所開設情報等が地図上で容易に見られる**ようになっています。

・メールサービス

○　**メールニュースかわさき「防災気象情報」**に登録していただいた方には、緊急情報や地震情報、気象警報・注意報、天気予報、光化学スモッグ情報等をメールで配信します。

○　また、**緊急速報メール**として、市から、携帯電話やスマートフォンの対応機種に一斉に電子メールで、避難や津波などの緊急情報をお知らせしています。事前に電話番号やメールアドレスを登録する必要はなく、災害時などの通信規制の影響もありません。なお、通信事業者ごとに、それぞれ次の名称を使用しています。NTT ドコモ：緊急速報「エリアメール」、au 及びソフトバンク：緊急速報メール「災害・避難情報」

・防災無線

市内の避難所、広域避難場所、急傾斜地、主要ターミナル駅、海岸地域などに、防災行政無線の屋外受信機（スピーカー）を設置しています。

（２）NMN（なかはらメディアネットワーク）による情報提供

【かわさきFM】

○　緊急割り込み放送

「かわさきＦＭ」は、２４時間放送（深夜・早朝は無人放送）を行っています。**深夜・早朝の無人放送時間帯に、万一災害が起きた場合には、 川崎市の危機管理室から放送中のプログラムを中断して緊急割り込み放送が行われます。**その後「かわさきＦＭ」では、直ちに緊急放送体制を布いて、災害情報、市民の安否情報、 ライフライン情報など、地域に密着した情報を伝えます。川崎市危機管理室による緊急割り込み放送の訓練は、毎月１５日の市民地震防災デーに行っています。

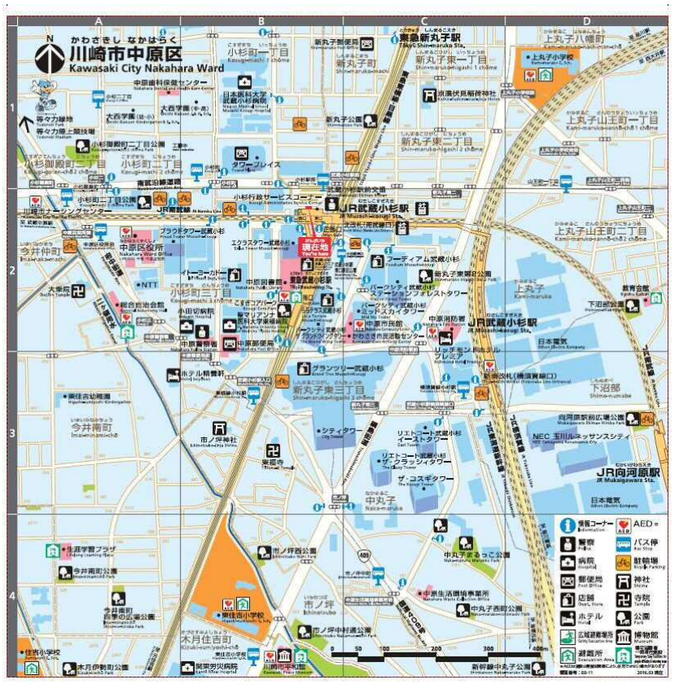
【イッツコム】

○　イッツコムチャンネルライブ（C119ch）の番組中のデータ放送等で、市からの緊急情報や気象情報を知ることができます

（３）看板等の状況

○　区内ではさまざまな看板が設置されており、避難所等の表示も行っています。

避難場所等の表示



小杉駅周辺の案内図には避難所や広域避難場所、AED などの情報を示しています

５　特色ある防災訓練等

○　さまざまな防災訓練が行われていますが、区内を対象とした特色あるものとして次のものがあります。

（１）中原電車区（車両基地）での総合防災訓練

○　**日時**：平成 27 年 9 月 1 日

○　**場所**：JR 武蔵中原駅近くの中原電車区

○　**目的等**：震災発生時に停車電車から降車、救出する際、車内で協力できる「電車安全サポーター」の養成。

○　**参加者等**：普段電車を使用する市・区役所職員、区内高校生、JR 東日本、東急電鉄、中原警察署、中原消防署員など約 250 人

（２）武蔵小杉駅帰宅困難者対策訓練

○　**日時**：平成 28 年 2 月 1 日

○　**場所**：武蔵小杉駅周辺

○　**目的**：地震の発生に伴う公共交通機関の運行停止等により、武蔵小杉駅周辺で多数の帰宅困難者の発生が見込まれるため、関係機関の協力により、震災時における駅周辺の安全確保を目的とした訓練を実施

○　**参加者等**：交通事業者（東日本旅客鉄道会社、東京急行電鉄株式会社）、大型商業施設（グランツリー武蔵小杉、武蔵小杉東急スクェア、ららテラス武蔵小杉）、一次滞在施設（中原市民館、中原図書館）、行政機関（中原警察署、中原消防署、総務局危機管理室、中原区役所、自主防災組織）など約 150 人。

（３）等々力陸上競技場でのテロ対策訓練

○　**日時**：平成 28 年 3 月 17 日

○　**場所**：等々力陸上競技場

○　**目的等**：平成 27 年 11 月にフランスのサッカースタジアムや劇場などで起きた同時多発テロをはじめ、民間人の集まる場所など、いわゆるソフトターゲットを対象としたテロが増える中で、等々力陸上競技場で満員のメインスタンドを想定し訓練を実施

○　**参加者等**：警察、消防、行政、地域住民など約 200 人

（４）多摩川水防訓練

○　**日時**：平成 28 年 6 月 18 日

○　**場所**：多摩川緑地上平間地区

○　**目的等**：風水害の発生に備え、的確な災害応急活動のための訓練を実施

○　**参加者等**：中原消防署、中原消防団、区道路公園センター、区役所、警察署など総勢約 150 人

6　高層マンションへの対応

（１）高層マンションの防災対策等

○　高層マンションの場合、はしご車などで消火作業を行うことなどができないため、消防隊が突入できるような非常用エレベーターの設置をはじめ、さまざまな取組が義務付けられています。

・非常用のエレベーターの設置
・スプリンクラーの設置
・内装の不燃化　等

（２）高層マンションでの備蓄等

○　震災により万が一ライフラインが停止した場合の対応を想定し、「**川崎市高層集合住宅の震災対策に関する施設整備要綱**」を制定し、次の事項などを指導しています。

【内容等】

・　**防災備蓄スペースの設置**：１０階以上の階に居住する方々が、エレベーター等が復旧するまでの間、自立的な生活が実現できるようにとの観点から、それらの**居住者が最小限の移動により利用できるような場所に、防災備蓄スペースの設置を指導**しています。

・　**防災対応トイレの設置**：共用スペースに設置するトイレは直結給水方式を採用するなど、防災対応トイレとするよう指導しています。

7　地域での取組状況

（１）オズ通り商店街振興組合の総務大臣表彰

○　オズ通り商店街は、平成 28 年 8 月に、地域・被災地と連携した「安全・安心な街づくり」について総務大臣表彰を受けており、商店街として表彰をうけるのは全国初となっています。

【背景】

・　東日本大震災発生をきっかけに、地域密着型の商店街として、地域の安全･安心に果たす役割を見つめ直し、また、震災の記憶を風化させないために、毎年度「安全・安心な街づくり」をテーマとして様々な事業を展開してきています。

【取組内容】

・　主な取組として、地域住民が市民記者として参加し、地域の安全情報等をまとめた**「安全ぶっく」の発行**や商店街各店が安全・安心な街づくりにできることを掲げる**「一店一安心運動」の展開**、商店街・地元小学校・慶應大学生が連携して、**街なかで災害等に遭遇したときの対応方法を学ぶ「街なか安全教室」**等を実施しています。

【成果】

・　これらの取組によって、災害発生時に対応を図れる「地域コミュニティ」づくりに貢献するとともに、持続的に被災地復興支援を行っています。

（２）防災まちづくりの取組

○　**目的等**：防災上課題のある地域において、自助・共助（互助）を中心とした防災まちづくりを推進し、地域特性に応じた課題を解決し、災害に強いまちづくりを実現することを目的としています。

○　**対象**：上平間第２町会

○　**内容**：平成２５年度から平成２７年度の三か年をかけて、ワークショップ等を開催し、平成２８年４月に「上平間第２町会地区防災まちづくり計画」を策定。

【上平間第２町会　地区防災まちづくり計画の概要】

〇　防災まちづくりの目標

①災害が起こっても被害が少ない「防災上安全なまち」をつくる
②住環境や地域のマナーを守り「みんなが暮らしやすいまち」をつくる
③ご近所・地域がつながって「みんなで協力して助け合えるまち」にする

〇　目標の実現に向けた５つのアクション

１　安全な家づくり
２　安全な道づくりと避難場所の確保
３　被害を抑える設備や応急対応のための資器材を整える
４　防災意識を高め、助け合いの輪を広げる
５　安全・安心な街のルールづくり

8　過去の区民会議での取組状況

（１）第３期区民会議「安全・安心のきずなづくりに向けて」

〇身近な防災に関する制度などの現状や地域福祉実態調査により区民のニーズを把握し「安全・安心のきずなづくりに向けて」どのように取り組んでいけばよいかの検討を行いました。

〇課題解決に向けた取組事例として、**①防災出前講座の開催、②中原区防災フェアの開催、③防災紙芝居の実施、④防災ネットワークエリアマップの配布、⑤子育て情報ガイドマップへの防災情報の掲載**を行いました。

（２）第４期区民会議「絆を深めて支え合う防災体制づくり」

〇絆を深めて支え合う防災体制づくりを検討するにあたって、身近な防災対策や活発に活動している事例の把握を行いました。

〇課題解決に向けた取組事例として、**①ＤＩＧの実施、②識字学習活動日本語学級における防災講座の開催、③市政だより中原区版での「防災マメ知識」の連載**を行いました。

９　中原区の避難所一覧

番号	学校名	住所	対象町丁
1	今井中学校	今井仲町 321	今井仲町、今井南町、小杉３丁目の一部
2	今井小学校	今井西町 100	今井上町、今井西町、上小田中７丁目の一部
3	住吉小学校	木月祇園町 17-1	木月１丁目、木月３丁目、木月大町、木月祇園町、木月伊勢町
4	西中原中学校	下小田中 2-17-1	上小田中４丁目の一部、上小田中５丁目の一部、上小田中６丁目の一部、下小田中２丁目
5	大谷戸小学校	上小田中 1-27-1	上小田中１丁目、上小田中３丁目の一部
6	大戸小学校	下小田中 1-4-1	上小田中４丁目の一部、上小田中５丁目の一部、下小田中１丁目、下小田中４丁目
7	新城小学校	下新城 1-15-1	上小田中５丁目の一部、上新城１～２丁目、下新城１～３丁目、新城、新城１～５丁目、新城中町
8	市立聾学校	上小田中 3-10-5	上小田中２丁目、上小田中３丁目の一部、上小田中５丁目の一部
9	宮内中学校	宮内 4-13-1	上小田中４丁目の一部、上小田中６丁目の一部、等々力、宮内４丁目の一部
10	宮内小学校	宮内 2-4-1	宮内１～３丁目、宮内４丁目の一部
11	中原小学校	小杉御殿町 1-950	上小田中７丁目の一部、小杉御殿町１丁目、小杉御殿町２丁目
12	住吉中学校	木月住吉町 27-1	市ノ坪の一部、苅宿の一部、木月２丁目、木月住吉町、
13	木月小学校	木月 4-53-1	木月４丁目
14	苅宿小学校	苅宿 25-1	大倉町、苅宿の一部、西加瀬
15	東住吉小学校	今井南町 1111	市ノ坪の一部、小杉町３丁目の一部、新丸子東３丁目の一部、中丸子の一部
16	井田中学校	井田杉山町 11-1	井田杉山町、井田三舞町
17	下小田中小学校	下小田中 3-35-1	下小田中３丁目、下小田中５丁目、下小田中６丁目
18	井田小学校	井田中ノ町 29-1	井田１丁目、井田２丁目、井田３丁目、井田中ノ町
19	玉川中学校	中丸子 562	市ノ坪の一部、中丸子の一部
20	市立橘高校	中丸子 562	中丸子の一部、下沼部の一部
21	玉川小学校	北谷町 32	上平間の一部、北谷町、中丸子の一部
22	下沼部小学校	下沼部 1955	下沼部の一部、上丸子
23	平間中学校	上平間 1368	上平間の一部
24	下河原小学校	上平間 585	（幸区）古市場２丁目
25	平間小学校	上平間 1480	上平間の一部、田尻町、（幸区）鹿島田の一部、（幸区）下平間の一部
26	中原中学校	小杉陣屋町 1-24-1	上丸子天神町、小杉陣屋町１丁目、新丸子町、丸子通２丁目
27	上丸子小学校	上丸子八幡町 815	市ノ坪の一部、上丸子山王町１～２丁目、上丸子八幡町、新丸子東１～２丁目、新丸子東３丁目の一部、中丸子の一部、丸子通１丁目
28	西丸子小学校	小杉陣屋町 2-19-1	小杉陣屋町２丁目、小杉町１～２丁目